

3年生保護者の皆様へ

令和5年3月16日

門真市立砂子小学校
校長 満永 誠一

令和4年度 第2回門真市学習到達度調査結果のお知らせ

令和5年1月11日(水)に実施いたしました門真市学習到達度調査について、本校の結果をまとめましたのでお知らせいたします。

本調査は、3年生から4年生の国語と算数について実施したものです。これらの結果を踏まえ今後の授業改善などの学力向上対策に役立ててまいります。

(このお知らせにあわせて、個票についても担任より返却いたしますので、お子様の学習状況等を把握していただき、家庭学習においても活かしていただけますと幸いです。)

1. 3年生の学力の概要

(1) 全国平均値と本校の比較

教科	国語	算数
全国値	74.4	71.1
本校の結果	下回っている	同程度である
標準スコアの経緯 (令和4年4月→令和5年1月)	向上した	低下した

※ 標準スコアとは、年度間の相対的な比較ができるよう計算された値です。

(2) 全国において正答率が高く、本校においても正答率が高かった問題例

国語

・漢字を書く(第2学年に配当されている漢字を正しく書いている。)

校内正答率: 94.1%【全国正答率: 92.4%】

・話し合いの内容を聞き取る(話し手が伝えたいことの中心を捉えている。)

校内正答率: 94.1%【全国正答率: 97.6%】

算数

・円と球(球の直径から、球が2つ入った箱の辺の長さを求めることができる。)

校内正答率: 94.1%【全国正答率: 77.8%】

・わり算(2けた÷1けた=1けた(余りあり)の計算ができる。)

校内正答率: 94.1%【全国正答率: 79.2%】

(3) 全国において正答率が高く、本校において正答率が低かった問題例

国語

・話し合いをもとに、招待状を書く(相手や目的を意識した表現になるように、文章を整えている。)

校内正答率: 52.9%【全国正答率: 75.8%】

・話し合いの内容を聞き取る(相手に伝わるように、自分の考えを、理由を挙げながら話している。)

校内正答率: 64.7%【全国正答率: 85.3%】

算数

・10000より大きい数(数直線に示された数の読み取り方を理解している。)

校内正答率: 58.8%【全国正答率: 71.2%】

・かけ算(文章問題を解くための乗法の式を選ぶことができる。)

校内正答率: 64.7%【全国正答率: 72.6%】

2. 1について(これまでの取組と評価)

- ICT機器(一人1台パソコン・電子黒板・デジタル教科書)を有効に活用した授業の実施
 - めあてを明らかにして学び、一人ひとりの参加意欲を高める授業
 - BKD(段階的読書指導)の実施
 - 子どもたちの出番や役割があり、他の人たちから認められる会社活動の実施
 - 算数教室など、補充的学習の実施
- 主に上記の取組を行ってまいりましたが、さらに、一人ひとりの課題に即した個別最適な授業に実施を行っていく必要があると考えています。

3. 今後の取組について

- ICT機器の活用やAIドリルを一層効果的に使う学習
- BKD(段階的読書指導)の継続実施と読書意欲の伸長を図る取組の推進
- 出番・役割・承認・賞賛をキーワードとした開発的生徒指導の推進
- めあてを提示し、一人で考え、仲間と考え、さらに深く自分で考え、学びを振り返る「門真市版授業スタンダード」の推進

4. 保護者の皆様へ

本校の子どもたちは、一人ひとりが一生懸命に学んでいます。今後、一層、個別の支援のあり方を研究し、子どもたちの興味関心が一層沸き起こるような楽しくわかりやすい授業を目指すとともに、仲間と協働して学びあう取組の推進をとおして、子どもたちの学力向上と学ぶ意欲の向上を図ります。

4年生保護者の皆様へ

令和5年3月16日

門真市立砂子小学校
校長 満永 誠一

令和4年度 第2回門真市学習到達度調査結果のお知らせ

令和5年1月11日(水)に実施いたしました門真市学習到達度調査について、本校の結果をまとめましたのでお知らせいたします。

本調査は、3年生から4年生の国語と算数について実施したものです。これらの結果を踏まえ今後の授業改善などの学力向上対策に役立ててまいります。

(このお知らせにあわせて、個票についても担任より返却いたしますので、お子様の学習状況等を把握していただき、家庭学習においても活かしていただけますと幸いです。)

1. 4年生の学力の概要

(1) 全国平均値と本校の比較

教科	国語	算数
全国値	72.0	68.3
本校の結果	下回っている	同程度である
標準スコアの経緯 (令和4年4月→令和5年1月)	低下した	低下した

※ 標準スコアとは、年度間の相対的な比較ができるよう計算された値です。

(2) 全国において正答率が高く、本校においても正答率が高かった問題例

国語

ことばの学習(気持ちを表す語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。)

校内正答率: 100%【全国正答率: 96.5%】

漢字を読む(第4学年に配当されている漢字を正しく読んでいる。)

校内正答率: 100%【全国正答率: 99.1%】

算数

小数(小数第二位+小数第二位(=整数)の計算ができる。)

校内正答率: 94.7%【全国正答率: 88.7%】

小数(小数の仕組みを理解している。)

校内正答率: 89.5%【全国正答率: 88.7%】

(3) 全国において正答率が高く、本校において正答率が低かった問題例

国語

漢字を書く(第3学年に配当されている漢字を正しく書いている。)

校内正答率: 63.2%【全国正答率: 86.6%】

言葉の学習(連体修飾語について理解している。)

校内正答率: 63.2%【全国正答率: 81.7%】

算数

簡単な場合についての割合(図を使って、基準量を求める除法の文章問題に合った立式ができる。)

校内正答率: 57.9%【全国正答率: 75.6%】

角の大きさ(三角定規を組み合わせてできる角の大きさを計算で求めている。)

校内正答率: 68.4%【全国正答率: 81.0%】

2. 1について(これまでの取組と評価)

- ICT機器(一人1台パソコン・電子黒板・デジタル教科書)を有効に活用した授業の実施
 - 自分の考えを書き、発表しあう授業の実施
 - BKD(段階的読書指導)の実施
 - ゲストティーチャーを招いて、社会とつながり、自分の生き方を考えられる授業の実施
 - 算数教室など、補充的学習の実施
- 主に上記の取組を行ってきましたが、さらに、一人ひとりの課題に即した個別最適な授業に実施を行っていく必要があると考えています。

3. 今後の取組について

- ICT機器の活用やAIドリルを一層効果的に使う学習
- BKD(段階的読書指導)の継続実施と読書意欲の伸長を図る取組の推進
- 出番・役割・承認・賞賛をキーワードとした開発的生徒指導の推進
- めあてを提示し、一人で考え、仲間と考え、さらに深く自分で考え、学びを振り返る「門真市版授業スタンダード」の推進
- 社会とのつながりを意識したキャリア教育の推進

4. 保護者の皆様へ

本校の子どもたちは、一人ひとりが一生懸命に学んでいます。今後、一層、個別の支援のあり方を研究し、子どもたちの興味関心が一層沸き起こるような楽しくわかりやすい授業を目指すとともに、仲間と協働して学びあう取組みの推進をとおして、子どもたちの学力向上と学ぶ意欲の向上を図ります。